



担当 2・4・6年

はじめに

青春というものは今だからこそ味わえるものだと思います。今回、このテーマを選んだのはそういった限られた青春を本を通じてさらに感じてほしいと思ったからです。

内容は学校に関するものに偏ってしまいましたが、少しでも興味のある本があったらぜひメディアセンターに足を運んでみてください。



紹介されている本

P2	ガールズ・ブルー 少年少女飛行倶楽部	2年	芙蓉組	N.U. M.H.
P3	The MANZAI 将棋ボーイズ		鈴蘭組	A.O. K.S.
P5	桐島、部活やめるってよ 半パンデイズ	4年	D組	M.K. E組 M.T.
P6	夜は短し歩けよ乙女 カブキブ！1 吉野北高校図書委員会 弱くても勝てます	6年	D組	M.I. A.M. E組 Y.A. Y.K.



ガールズ・フルー



あさの あつこ ポプラ社 913.6/A/1

落ちこぼれ高校に通う、理穂、美咲、如月。病気や失恋や有名人の兄と比較されながらも一日一日を一生懸命生きている感じがとても伝わってくる本です。高校生という子供と大人のあいだにある将来への不安や難しい友情関係などがぐちゃぐちゃになってまさに青春という感じです。

普段の何気ない会話やとても心に残る名言がこの本に詰まっていて、共感する部分や納得する部分がきっと見つかるでしょう。

芙蓉 N.U.



少年少女飛行倶楽部

加納 朋子 文藝春秋 913.6/Ka58

空を飛ぶことを夢見る部長を筆頭に変わった名前の部員たちが様々な問題にぶつかりながらも飛行に挑戦する物語です。一人一人にそれぞれのかかえているものがあり、飛行という目的を通して少しずつ乗り越えていく姿がとても元気づけられます。一見くだらないように聞こえる「飛行」という目的に向かって頑張るのはまさしく青春だと思います。笑いあり、トキメキありのストーリー。読めばきっと明るい気持ちになれるはずです。

芙蓉 M.H.

The MANZAI



あさの あつこ ポプラ社 913.6/A/1

このお話では、中学二年生の歩と秋山の漫才コンビ「ロミジュリ」を中心にして、二人とその仲間達一人一人の青春が描かれています。主人公の歩はちょっとした事で傷つき、立ち止まって、考える、そういう生き方をしています。そういう時仲間が歩を励まし一歩ずつ歩は成長していきます。「The MANZAI」というだけあって登場人物の会話もプツと笑ってしまうものばかりで「ああ、いいなこんな青春」と思える本です。

鈴蘭 A.O.

将棋ボーイズ



小山田 桐子 幻冬舎 913.6/O

この本はある岩手の高校の将棋部をもとにした話です。将棋の天才ともいえる倉持と、なかなか将棋が上達しない歩。二人の目線で物事は進行し、最終的に将棋界に大きな影響をもたらします。中高生時代というのは、なかなか自分の心を表せず、親と対立したりするもの。そんな毎日の葛藤の中で少年たちが少しずつ少しずつ成長していき、自分の道を自分で見つけていくところを読んで欲しいです。

鈴蘭 K.S.

桐島、部活やめるってよ

朝井 リョウ 集英社 913.6/A83

2012年に映画化されたことによって一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。この本の5人の高校生はそれぞれが主人公です。章ごとに一人の高校生に視点をおいています。桐島が部活をやめてことによって少しずつ5人の日常が変化していきます。部活、友人、恋愛、家族。学生生活の中で一人一人の感情がとても繊細に書かれていて共感ができます。



4D M.K.

半パン・テイス




重松 清 講談社 913.6/S

青春の形は人それぞれ。この本を読んでそう思いました。この本の主人公は東京から田舎に引っ越してきた少年ヒロシです。小学生のヒロシから見える景色を見つめていると忘れかけた懐かしい感情を思い出します。慣れない田舎生活の中でヒロシがどう成長してどう生きていくのか。きっとこんな生活も「青春」のひとつなのではないのでしょうか。重松清さんだからこそ描ける、リアルで少し切ない小学生時代に戻ってみませんか。

4E M.T.

夜は短し歩けよ乙女

森見 登美彦 角川文庫 913.6/M

「黒髪の乙女」に恋をした「先輩」は事あるごとに彼女を追い求めます。頻発する二人の出会い
は毎回驚くような展開になっていきどんどん物語に引き込まれていきます。舞台は京都ですが独特の言い回しによってどこか別世界の話を読んでいるような気持ちになりきって貴方も偽電気ブランを飲んでみたくなるでしょう。

森見登美彦作品は全てどこか繋がっていてこの本に出てくる人は『四畳半神話大系』にも出てくるので興味があればこちらどうぞ。

6D M.I.

カブキヲ！！

榎田 ユウリ KADOKAWA 913.6/E/1

歌舞伎＝江戸っ子たちがめっちゃハマったライブ。ラブあり、不倫あり、女装男子あり。(中略)じつは、今でも面白い。歌舞伎が大好きな来栖黒悟が高校でカブキ同好会を創る為に奮闘します。スポーツ等では良く聞きますが、歌舞伎に青春を捧げる高校生は珍しいと思います。さらに主人公の必死さがこちらにも伝わってきて思わず応援したくなります。主人公以外にも個性的でそんな高校生たちが全力で歌舞伎という青春を謳歌する話です。

6D A.M.

吉野北高校図書委員会

山本 渚 メディアファクトリー 913.6/Y

本を読むのが好きな主人公かずらは気の合う図書委員会の仲間たちと楽しい毎日を過ごしていました。しかしある日同じ委員会の男友達大地と後輩が付き合っているということを知ったかずらは大地に対して複雑な感情を抱く様になります。一歩前へなかなか踏み出せない高校生たちのもどかしい思いが細かく丁寧な描写で描かれています。登場人物ひとりひとりに焦点を合わせて読んでみてください。



6E Y.A.

弱くても勝てます



高橋 秀実 新潮社 783.7/T

この本は名門高校の野球部が野球のセオリーを無視して逆転の発想で甲子園を目指していくまさに青春物語です。テレビドラマにもなりましたが、これが東大進学率No.1の開成高校でおこった実話であることを知らない人もいないのではないでしょうか。野球が下手なのに心理戦で相手を追い詰めていく頭脳プレーには衝撃を受けました。野球についてほとんどわからない人でも楽しめる作品だと思います。



6E Y.K.

2015年7月2日発行

恵泉女学園中学・高等学校信和会図書部



題字：書家 二見 紘子先生

表紙：4E M.W.

裏表紙：4D T.N.

カット：鈴蘭 A.O., 4D M.K., 6E Y.A.

編集：6D M.I., 6E Y.A., 6E Y.K.

印刷：紫苑 Y.I., 鈴蘭 A.O., 4C S.F.